

SS-Lecture 冬のフィールド研修

平成 30 年 2 月 9 日(金)～11 日(日) 菅平高原実験所

今年も筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所を会場として「冬のフィールド研修」を実施しました。3年目の今年は、昨年とは打って変わって快晴で、この時期としては暖かく、雪原をスノーシューをはいて歩き、動物の足跡や糞などのフィールドサインをたくさん見つけることができました。また、バードウォッチングや植物観察をしながら雪原を歩き、念願の氷瀑を見ることができました。厚く凍った滝の奥では水が流れる音も聞こえ、氷の塊は青みを帯びて神秘的でした。他に、走査望遠鏡でショウジョウバエを見たり、自分で採取した地衣類からクマムシを探すなどの室内での実習も行いました。最後には、町田龍一郎先生から「進化の仕組み」について興味深い講演をいただきました。鳥類の他、リスやカモシカも見ることができ、助手として前女出身の大学院生もついてくれ、非常に充実した実習となりました。



氷 瀑



危機一髪！キツネから逃れたキジの足跡



リ ス



この動物は？